

高温反応場における計測・モデリングに関するワークショップ

Workshop on Measurement and Modelling at High Temperature Reaction Fields

1. 主催

粉体工学会「粉体界面における高温反応のメカニズム解明とモデリング」
徳島大学重点クラスター「工業応用展開を可能とする最先端レーザ応用計測技術」

2. 協賛 LIBS 研究会

日本機械学会中国四国支部 LIBS 研究会

伝熱学会中国四国支部

中四国熱科学工学研究会

日本鉄鋼協会 評価・分析・解析部会 研究会「溶鋼リアルタイム分析」

3. 日時 2018年8月7日(火) 13:00-17:40

4. 場所 大阪大学吹田キャンパス 銀杏会館 会議室B

5. シンポジウムス内容

粉体工学及び先端計測技術に関する内容に関し、議論を行なった。8件の講演に関し、活発な討議が行われた。

6. スケジュール (p. 2、p. 3 参照)

13:00-13:10	開会式
13:10-17:30	講演発表
17:30-17:40	閉会式
17:50-	懇親会

7. 参加者 23名

8. 講演写真



スケジュール

日(Date)	時間(Time)	講演	備考 (Remarks)
8月7日(火)	13:00~13:10	開会式 電力中央研究所 丹野 賢二	
		セッション1 座長:電力中央研究所 丹野 賢二	
	13:10~13:40	基調講演1	
	13:40~14:10	基調講演2	
	14:10~14:40	招待講演1	
	14:40~15:10	招待講演2	
	15:10~15:30	休息	
		セッション2 座長: 大阪大学 赤松史光	
	15:30~16:00	基調講演3	
	16:00~16:30	基調講演4	
	16:30~17:00	招待講演3	
	17:00~17:30	招待講演4	
	17:30~17:40	閉会式 徳島大学 出口祥啓	
17:50~	懇親会 銀杏会館 2階 銀杏クラブ (大阪大学吹田キャンパス内)		

【セッション1】

基調講演1 大阪大学 辻拓也

「高温かつ高濃度な固気二相流数値予測のための離散粒子モデリング検討と実験計測」

基調講演2 大阪大学 赤松史光

「微粉炭燃焼の光学計測」

招待講演1 名城大学 武藤昌也

「微粉炭燃焼場におけるNO およびすすの数値予測」

招待講演2 電力中央研究所 泰中一樹

「波長可変半導体レーザー吸収分光法を応用した粉じん環境における2次元温度-ガス濃度同時時系列計測技術」

【セッション2】

基調講演3 西安交通大学 Zhenzhen Wang

「Improved quantitative detection ability of solid samples using long-short DP-LIBS」

基調講演4 新日鐵住金 辻典宏

「真空紫外1光子イオン化質量分析装置を用いた石炭乾留ガスの測定」

招待講演3 兵庫県立大学 松本歩

「ファイバー伝送ロングパルスLIBSの基礎特性と分子発光の増大効果」

招待講演4 徳島大学 出口祥啓

「鉄鋼プロセスへのLIBS応用」